

出張報告書

用務	第 10 回高専技術教育研究発表会 in 木更津 (H31.3.4～H31.3.5) 総合技術研究会 2019 九州大学 (H31.3.6～H31.3.8) への参加			
日時	平成 31 年 3 月 3 日 (日) ～ 平成 31 年 3 月 10 日 (日)			
出張者	所属	センター長	氏名	高橋一英
提出日	平成 31 年 3 月 12 日			
用務先	木更津高専, 九州大学伊都キャンパス			
出張内容	<p>テクノセミナーの仕組みを中心に, 機械設備の有償貸付, オープンファシリティについて, 「第 10 回高専技術教育研究発表会 in 木更津」 3/4～3/5 では口頭発表, 「総合技術研究会 2019 九州大学」 3/6～3/8 ではポスターセッションを発表した. 題目: 地域の技術をアシストする! 函館高専「テクノセミナー」</p> <p>口頭発表後の質問では, 質問が 5～8 件ほどの挙手があり, 他の発表者は 2 件ほどと関心の高さを伺わせた. 質問の一例では, 3D プリンターの利用料はどのように算出しているのか? 材料費はどうしているのか? などの詳細な疑問が寄せられた. また, ポスターセッションでは 10 名程度の方が興味を持って立ち止まられ, 名刺交換やリーフレットの配布, テクノセミナー及び機械の有償貸付の説明などを行った. 印象にあるのは, 慶応義塾大学の技術職員の方から, 慶応には実習工場が無く, 設備の大きい実習工場が羨ましいとのことで, 機会があれば, 今後, 技術相談もお願いしたいとのこと.</p> <p>以上のことから, テクノセミナーの全国 PR は限られた時間の中で十分な成果を挙げられたと思う.</p>			
所感	全国の技術職員が一同に会する, 木更津及び九州大学での技術研究発表会から, 全国レベルの高い技術力を伺い知り, 良い刺激になった.			
備考	添付資料 (無) H31.3.9 は私用のため東京 1 泊			